



がんを共に  
のりこえよう

第12回

# がんサバイバー・スピーキング・セミナー

## 参加者募集!

あなたの声が社会を動かす

がんサバイバー（がん経験者、家族、遺族など）が自身の体験を公の場で発信し、人の心・社会を動かす活動を行う際に必要な技術・知識を、講義だけでなく実践を通して学び、全国各地でのさまざまながん対策の分野において、活躍することを目的としています。

ワークショップ Face to Face

# 4月18日<sup>(土)</sup>

10:00 ~ 16:30

東京ウィメンズプラザ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 5-53-67

インプットセッション  
オンライン視聴期間

# 3月23日<sup>(月)</sup> ~ 4月17日<sup>(金)</sup>

応募について ~詳細は裏面 or サイトから

最大  
32名

対象：がん経験者、家族、遺族など

条件：4/18のワークショップにフルに参加し、インプットセッションを4/17までに全て視聴できる方

募集  
締切

# 3月13日<sup>(金)</sup>

参加費無料（交通費一部助成有り）

2026年3月13日（金）までにご応募ください。  
選考の上2026年3月17日（火）に皆様に選考結果をお知らせ致します。  
詳細は[www.octjapan.jp](http://www.octjapan.jp)をご覧ください。



Over Cancer Together.

<https://www.octjapan.jp/>

応募はこちらから

# 第12回

あなたの声が社会を動かす

## がんサバイバー・スピーキング・セミナー



インプットセッション(オンライン視聴期間): 3月23日(月)～4月17日(金)

分	コンテンツ	講師 ※敬称略
10	OCTについて	國村 三樹 (OCT 立ち上げスタッフ)
20	医療者から キャンサーサバイバーに期待すること	山内 英子 (ハワイ大学 がんセンター)
20	国の政策を知り、がんサバイバーが出来るロビー活動	天野 慎介 (一般社団法人グループネクサスジャパン)
30	がん患者が発信するうえで気をつけなければならない“がん”のこと	勝俣 範之 (日本医科大学)
20	メディアを有効に活用するために	橋本 佐与子 (MBS 毎日放送)
20	体験を伝えるコツと大切なこと	久田 邦博 (プレゼンテーションスキルコーチ)

ワークショップ: 4月18日(土) 10:00～16:30

会場: 東京ウィメンズプラザ 視聴覚室

時間は変更になる場合があります。

時間	分	コンテンツ
10:00-10:10	10	挨拶
10:10-10:30	20	アイスブレイキング
10:30-10:40	10	OCT 卒業生からのメッセージ (2名)
10:40-11:50	70	ワークショップ 事前の宿題をグループ内で共有
11:50-13:00	70	昼休憩
13:00-14:00	60	ワークショップ
14:00-16:00	120	発表(全員) 修了証授与
16:00-16:10	10	休憩
16:10-16:30	20	総評(ゲスト、オブザーバーより)
16:30-17:00	30	ネットワーキング(自由参加)

がんサバイバーが住んでいる地域によってがんサバイバーの抱えている問題、課題が異なる可能性を考慮し、また応募されるがんサバイバーの地域が偏らないよう、遠方から参加を希望される方には交通費を一部助成いたします。

\*表1: 旅費交通費助成額一覧 領収証の提出が必須です。

助成上限額	地域	助成上限額	地域
助成なし	東京、埼玉、千葉、神奈川	¥25,000	宮城・山形・新潟・富山・愛知・三重・岐阜
¥8,000	茨城・栃木・群馬・山梨	¥30,000	岩手・福井・石川・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山
¥15,000	静岡・福島	¥38,000	岡山・広島・山口・島根・鳥取・愛媛・香川・徳島・高知
¥20,000	長野	¥40,000	北海道・青森・秋田
		¥45,000	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

### 応募条件

1. 特定の治療法、代替療法、健康食品等を推奨する団体の運営者または個人でないこと
2. 特定の政治団体、宗教団体を支持する団体の運営者または個人ではないこと
3. セミナーへの参加後に、日本のがん医療やがん患者さん・ご家族の支援の質を向上させるための活動をなんらかの形で行っていきたいと思っている方
4. インプットセッションを4/17までに全て視聴し、4/18のワークショップにフルに参加できる方

\*なおセミナーの様子はウェブサイトや報告書等で写真を公開いたしますので、ご了承の上、お申し込みください。

### 参加者の声!

OCTの参加で人生が変わりました!  
自分の経験を初めて言葉にすることは大変でしたが、その分、やりがいもあって、それが今に活きています。  
おかげで全国各地で話す度胸もつきました!

OCT1 期生/がんノート 代表理事 岸田 徹

OCTでは、がんになり患したことをただの体験ではなく、誰かの役に立つ形にできるということに気づかされました。そして同じような思いを持つ仲間との出会いは今でも何よりの財産です。ぜひ未来への一歩を踏み出しましょう!

OCT6 期生/一般社団法人がんと働く応援団 共同代表理事 野北 まどか

登壇している経験者がすごく見えて、尻込みしてしまいう気持ち、ありますよね。でも、みんなスタートは同じ、きっとその登壇者もあなたと同じ時があったはず。「何かを伝えたい」という種を、OCT 経験者と一緒に育ててみませんか?

OCT11 期生/秋田大学 教員 門廻 充侍

### 応募方法

あなたがご自身の体験から感じた「がんサバイバーシップ」に関する課題、そして、その課題はどうすれば解決できると思うか、を400字程度のエッセイにしてお送りください。ご応募・詳細は、下の二次元コードからウェブサイトで確認できます。



詳細はこちら  
<https://www.octjapan.jp/>